

2006年3月27日

報道関係者各位

アボット ジャパン株式会社

大日本住友製薬株式会社

アボット ジャパン(株)と大日本住友製薬(株) 販売提携契約を満了

アボット ジャパン株式会社(医薬品事業部本社:大阪市、代表取締役社長:ザヒール・ラフジ、以下「アボット ジャパン」と大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:宮武 健次郎、以下「大日本住友製薬」)は、アボット ジャパンの医療用医薬品に関する両社の販売提携契約を、2006年3月31日をもって契約期間満了により終結いたします。

1953年、アボット(米国)の子会社であるアボット ジャパン (旧ダイナボット(株))と大日本住友製薬(旧大日本製薬(株))との間で、アボット製品の国内における総代理店契約が締結され、旧大日本製薬がアボット製品の販売を始めました。両社の協力体制は成功を収め、相互にとって有益な結果をもたらしました。

上記に伴い、2006年4月1日より、アボット ジャパンは日本国内での医療用医薬品の完全自社販売を開始します。今回の完全自社販売開始は、アボットのグローバル戦略の一環で、今後も日本での事業拡大を継続し、長期的かつ生産的な展開をしていきます。

なお、本件につきましては、2004年2月6日に旧大日本製薬が発表した「第2期中期経営計画の修正について」の中で公表済みであり、2004年11月25日および2005年5月16日に発表した大日本住友製薬の2007年度財務目標にもアボット製品の売上高を加えていません。

以上

本件に関するお問合せ先

アボット ジャパン(株) 広報部

TEL 06-7221-7356

大日本住友製薬(株) 広報部

TEL 06-6203-1407

ご参考

【アボットについて】

米国イリノイ州シカゴに本拠を置くアボットグループは、広範囲のヘルスケアに基盤を置く世界的規模の会社であり、グループ総従業員数約60,000人を擁し、世界130カ国で営業活動をおこなっています。その事業内容は医薬品、栄養剤、医療機器、診断薬の研究、開発、製造、マーケティング、そして販売と、多岐にわたっています。

日本国内では、東京、大阪、福井、千葉に拠点を置き、従業員数約1,900人、新薬の開発ならびに医療用医薬品、栄養剤、医療機器、診断薬の製造、マーケティング、販売をおこなっています。

【大日本住友製薬について】

大日本住友製薬は、2005年10月1日、旧大日本製薬と旧住友製薬が合併し、誕生しました。単体の従業員数(2005年10月1日現在)は約5,100人であり、医療用医薬品事業を中核事業としています。

以 上